



七小だより

<https://www.hino-tky.ed.jp/e-hino7/>



No. 4

令和7年7月1日(火)
日野市立日野第七小学校
校長 大西 浩之
TEL 042-583-3907



間違ってもまずはやってみる

校長 大西 浩之

「教室はまちがうところだ みんなどしどし手をあげて
まちがった意見を言おうじゃないか
まちがった答えを言おうじゃないか」

先月の読書週間の前に全校朝会で紹介をした絵本の一節です。「教室はまちがうところだ」蒔田晋治・作 長谷川知子・絵 子どもの未来社）子供からは「そうなんだ。まちがえていいんだ」という声もありました。とはいえ、高学年になればなるほど間違えるのが恥ずかしくなるものです。しかし、間違えることを恐れて何もしなかったり、誰かが、もしくは先生が正解を言うまで待っていたりしては、この先どうなるでしょうか。現在もそうですが、今の子供たちが社会に出るときは未知の課題、答えのない課題に直面することが多くあるはずです。その時に避けて通るのか、周囲と協働して最適解を見出していくのかで、大きく人生が変わってきます。

教室では、間違えても、そこから友達と話し合いながら答えや解決策を見つけていけるような学びや学級の雰囲気づくりに努めています。むしろ間違いがあつてこそ、深い学びに結びつくことが多くありますので、間違いは「間違い」ではなく、「学びの道標」になるのです。だから、間違っても発言してみる、失敗してもやってみることが大切です。**Trial and Error** です。

そしてもう一つ、何事も「やってみる」ははじめの一步が大切です。しかし、新しいことや苦手なことほど、始めようとしてもなかなかできないものです。それは、脳がそうさせているからだそうです。人間の脳の重さは体重の2%ほどだそうですが、その脳を動かすのに体全体の25%ものエネルギーを使うそうです。だから、エネルギーを浪費しないように、なるべく今の状態を維持しようとするのです。しかし、一旦始めてしまえば、今度はその状態を維持しようとする力が働くので、億劫だなと思っていたことも意外と続いたりするそうです。

よく考えてから行動を起こすことも大切ですが、嫌だなと思うことほど、深く考えずにまずは始める。そして間違えても、失敗しても、そこから考えを深めていく。そんな学びをしていきたいものです。

7・8月の行事予定

1	火	
2	水	
3	木	避難訓練
4	金	ヴェルデイボッチャ(2)
5	土	
6	日	
7	月	読み聞かせ(1)・クラブ③
8	火	がん教育(6)
9	水	空手道体験教室(5)・6時間授業(6)・ 小中連携(大坂上中)
10	木	保護者会(2・5)・5時間授業(5)・ たてわりリーダー会議
11	金	保護者会(3・4)・5時間授業(4)・安全指導
12	土	
13	日	
14	月	読み聞かせ(2)・5時間授業・保護者会(1・6)
15	火	4時間授業(1)・たてわり学習会【算数】
16	水	給食終・B時程・4時間授業
17	木	B時程・午前授業
18	金	B時程・午前授業・終業式・水泳指導終
19	土	
20	日	
21	月	海の日・夏季休業日始
22	火	サマースクール①
23	水	サマースクール②
24	木	サマースクール③
25	金	サマースクール④
26	土	ふれあいまつり

8月

25	月	始業式・午前授業・B時程・七小まつり準備①
26	火	B時程・午前授業・七小まつり準備②
27	水	給食始・B時程・4時間授業・七小まつり
28	木	
29	金	発育測定(6)

※行事等については変更・中止となる場合があります。

7月の目標

生活指導目標 「身の周りの物を大切にしよう」
「学校外での挨拶をきちんとしよう」
保健目標 「暑さに負けない体をつくろう」
給食目標 「決められた時間内に食べられるようにしよう」

◎ 校内研究

指導教諭

今年度は、学校目標の「一人一人を大切に みんなの笑顔がはじける学校 ～みんなのウェルビーイング～」のもと、校内研究のテーマを「分かる授業（授業UD およびUDLの視点を取り入れて）」としました。

授業UDとは、ユニバーサルデザインの視点で、授業の進め方を明確に示して見通しをもつことができるようにしたり、指示を視覚的に示して何をするのか理解できるようにしたりすることで、どの子にも分かる授業に向けて工夫をしていくことです。

UDLとは、「学びのユニバーサルデザイン」のことで、子どもたちのニーズや多様性に合わせて、複数のオプション（選択肢）を用意していくことです。

今年度は、一年目ということで、目の前の子どもたちの姿をもとに、どのように授業UDやUDLの視点を取り入れて授業をつくっていくのか、試行錯誤しながら研究を進めていきます。

◎ハヶ岳移動教室の様子

5学年担任

5年生は5月29日（木）・30日（金）の2日間で、ハヶ岳移動教室に行ってきました。関わっていただいた全ての方々のおかげで、2日間大きなケガや事故もなく無事に帰ってくることができました。マス釣り体験、牧場体験、ハイキング、宿舎での生活等、様々な活動を通して、子供たちは自主性や協力することの大切さ、思いやりや感謝の気持ちを大自然の中で学んでくることができました。これらの体験をこれからの学校生活に生かしていけるといいです。



◎ 日光移動教室

6年学年主任

6月18日～21日にかけて、日光移動教室に行ってきました。梅雨の合間の快晴で、日光とは思えないほどの暑さでしたが、最後まで楽しく過ごしました。

初日は東武ワールドスクウェアに行きました。本物の25分の1サイズの世界遺産が並んでいます。スカイツリーをつまんだり、厳島神社の鳥居を頭に乘せたり、ピラミッドの前でラクダに乗ったりと様々な「映像写真」を撮りました。が、あまりの暑さに休憩所から出られない子も…。早めに次の華厳の滝に移動しました。華厳の滝は、最近の日光移動教室の中では一番の水量があり、恒例の口の中に滝を入れる写真では、口からあふれ出していました。

2日目は戦場ヶ原のハイキングをしました。森林浴が気持ちよく、3時間半の行程もあっという間でした。たくさんの生き物の鳴き声や、鹿の姿を見て自然の大きさに感動していました。

3日目は東照宮に行きました。歴史を学び始めたばかりの子供たちでも徳川家康のことは知っています。各ポイントの担当を決めて事前調べをしていたので、周りながら説明をして歩きました。

